

---

# スマブラ学校！

スマッシュ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

スマブラ学校！

### 【Nコード】

N2813Z

### 【作者名】

スマッシュ

### 【あらすじ】

『スマ村のみんなの生活』にて学校に出ていないのでこれは特別編と言う事になります！みんな！見てね！

## クラスと先生

マスター「今日から学校を建ててるぞ！」

全員「えー！！」

マリオ「代表で言うが、なぜ学校を建ててるんだ？」

マスター「言つとくがこれは『スマ村のみんなの生活』から出している！だから本編では学校に行つてないが裏では学校に行つてる設定だ！」

マリオ「なるほど・・・」

クレイジー「建てたぞ！学校！」

マスター「おお！ありがとう！では、今からクラスとその教科を担当する人を発表をする！」

1組	2組	3組
マリオ	ルイーダ	ピーチ
リンク	ヨッシー	ゼルダ
カービィ	デイディー	ウルフ
フォックス	ファルコ	シーク
ピット	ポポ	ピチュウ
ネス	ナナ	ピカチュウ
リユカ	プリン	ルカリオ
マルス	ロイ	アイク
レッド	メタナイト	ヤングリンク
		トウーンリンク

国語	クッパ
数学	デデデ
理科	ゲーム&ウォッチ
社会	スネーク
英語	ガノンドロフ

家庭科            オリマー  
技術              ロボット  
美術              ミュウツィ  
音楽              サムス  
体育              ファルコン  
保険              Dr. マリオ  
環境              ドンキー

雑用係            ワリオ

マリオ「ワリオ・・・雑用ww」  
ルイーダ「笑えるね！」  
ワリオ「ガビーン！」

マスター「じゃあ、教室へ行け！」  
みんな「わー！ー！」

### 1組教室

マリオ「すごいな！」  
リンク「ここを9人で勉強するんですね！」  
カービィ「速く食堂へ行こうよ〜」  
フォックス「待って待て！食堂は後からだ！」  
ピット「椅子を決めようよ！」  
ネス「この机と椅子にする！」  
リュカ「僕は・・・これ」  
マルス「最初の授業は明日からだね！」  
レッド「服って普段着のままでもいいのかな？」

### 2組教室

ルイーダ「やったー！これが僕達のクラスだよ！」

ヨッシー「この椅子がいいですね！」  
デイディー「黒板も見えやすいよ！」  
ファルコ「たったの9人か」  
ポポ「ナナと同じクラスになれたー！」  
ナナ「わーい！わーい！」  
プリン「ここならたくさん歌えそう」  
2組みんな「えっ！」  
ロイ「あははは・・・冗談はやめてよ・・・」  
メタナイト「そうだぞ！」

### 3組教室

ピーチ「あら、ゼルダ！」  
ゼルダ「あつ！ピーチ！同じクラスなんですね！」  
アイク「俺、窓際の椅子にする・・・」  
ウルフ「まだ他の所見ていないぞ！」

### 20分後食堂

マリオ「楽しかったな！リンク！」  
リンク「そうですね！マリオさん！」  
フォックス「おい！カービィ！食堂に着いたぞ！」  
カービィ「ご飯ー！」  
マスター「待たせたな！料理を出さしてもらおう！並んでくれー！」  
マリオ「キノコの定食！」  
マスター「わかった！」  
ルイーダ「本当にキノコ料理好きだね・・・」  
マルス「フランス料理のフルコース！」  
マスター「時間がかかるぞまてるか？」  
マルス「まてるよ！」  
アイク「焼肉定食・・・」  
マスター「肉、本当に好きだな」

30分後

マスター「みんな勝手に食べていっていいぞ！」

みんな「いただきます！」

カービィ・ヨッシー「バクバクバクバクバクバク……」

マリオ「もつとゆっくり食べるよ！」

職員室

マスター「これから、お前達に先生をやってもらおう！」

サムス「私は音楽の先生」

ワリオ「ぎ、雑用!？」

マスター「何か文句があるんですか？」

ワリオ「い、いや、なにも……」

## クラスと先生（後書き）

ワリオ「なぜ俺様が雑用なんだ！」

スマッシュ「余ったから！」

ワリオ「なに！」

1組の1時間目「国語」(前書き)

マリオ「国語か」

リンク「頑張ろう!」

## 1組の1時間目「国語」

クツパ「授業を始めるのだ！」

マリオ「起立！礼！お願ひします！着席！」

クツパ「よろしくな！では今から国語の授業を始める！早く教科書を出すのだ！」

リンク「これだな！」

クツパ「ムツ！カービィ、教科書は？」

カービィ「おなががすいたから、食べちゃった・・・」

クツパ「・・・食べるものじゃないぞ・・・わかった、予備をやる・・・」

カービィ「ありがとう！」

クツパ「気を取り直して14ページを開ける！じゃあここをマルス読みなさい！」

マルス「えーと、詩だね！・・・

春に 谷川 俊太郎

この気もちはなんだろう

目に見えないエネルギーの流れが

大地からあしのうらを伝わって

ぼくの腹へ胸へそしてのとへ

声にならないさけびとなってこみあげる

この気もちはなんだろう

枝の先のふくらんだ新芽が心をつつく

よろこんだ しかしかなしみでもある

いらだちだ しかもやすらぎがある

あこがれだ そしていかりがかくれている

心のダムにせきとめられ

よどみ渦まきせめぎあい

いまあふれようとす

この気もちはなんだろう  
あの空のあの青に手をひたしたい  
まだ会ったことのないすべての人と  
会ってみたい話してみたい  
あしたとあさつてが一度にくるといい  
ぼくはもどかしい  
地平線のかなたへと歩きつづけたい  
そのくせこの草の上でじっとしていたい  
大声でだれかを呼びたい  
そのくせひとりで黙っていたい  
この気もちはなんだろう」  
クツパ「いい読み方だったぞ！では、これはどういう意味かわかる  
か？」  
リンク「はい！」  
クツパ「じゃあリンク」  
リンク「作者が春を受け止めているような気がします」  
クツパ「うむ」  
ネス「はい！」  
クツパ「なんだ？ネス？」  
ネス「これ、書いた作者が思っていることですよね？」  
クツパ「そうだぞ！よくわかったな！」  
ネス「ありがとうございます」  
キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン  
クツパ「チャイムが鳴ったな終わりだ！」  
マリオ「起立！礼！ありがとうございます！」  
クツパ「ウム！」

1組の1時間目「国語」（後書き）

マスター「今さっきの詩は教科書に載ってるやつと同じだよ」

マリオ「やっぱりそうか何処かで聞いたと思ったよ！」

リンク「これから作者のスマッシュは教科書を読んで書いていくみたいだよ！」

マリオ「これスマッシュの勉強にもなるんじゃないか？」

マスター「そうだな」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2813z/>

---

スマブラ学校！

2011年12月11日18時52分発行